

2024 年 8 月 30 日

心血管リハビリテーションを受けられた患者さん・ご家族様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療記録（カルテ）にある情報をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分またはご家族の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2018 年 5 月～2028 年 3 月に心血管リハビリテーションを開始した方

【研究課題名】慢性心不全・心疾患患者に対する早期離床、ADL 改善を目指した心血管リハビリテーション法の開発

【研究責任者】国立循環器病研究センター 脳血管リハビリテーション科医長 横田千晶

【研究の目的】異なるリハビリテーション法（HAL 腰タイプ、和温療法併用、少人数サーキット訓練）の効果を調査するため

【利用する診療情報】

- ① 基本情報：年齢、性別、身長、体重、循環器病の危険因子の有無（高血圧、糖尿病、脂質異常症、心房細動）、合併疾患の有無（脳卒中既往、虚血性心疾患、大動脈疾患、末梢動脈疾患）、心不全重症度分類、心エコー所見、血圧値、血液データ、リハビリテーション方法（HAL 腰タイプ、座位用エルゴメーター、和温療法、少人数サーキット訓練）
- ② 身体機能評価：身体能力、歩行能力、握力、筋力、筋肉や体脂肪量、細胞の栄養状態、歩行テスト
- ③ 日常生活動作評価：自力でどの程度日常生活動作が可能かの検査、身体活動量
- ④ 認知機能評価：もの忘れの程度を調べる検査
- ⑤ やる気スコア/Patient Health Questionnaire-9(PHQ-9)/ Geriatric Depression Scale (GDS)：やる気やうつ状態を評価する
- ⑥ 患者満足度評価：入院診療に対する満足度の調査
- ⑦ リハビリ実施単位数：入院中の訓練に費やした時間、歩行訓練を開始した時期
- ⑧ 退院時転帰：退院時の自立度
- ⑨ 退院後 1 年間の再入院の有無、再入院日

【情報管理責任者】 国立循環器病研究センター 理事長

【研究期間】研究許可日より 2030 年 3 月 31 日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【お問合せ】 国立循環器病研究センター 脳血管リハビリテーション科医長 横田千晶
電話 06-6170-1070 (代表)